

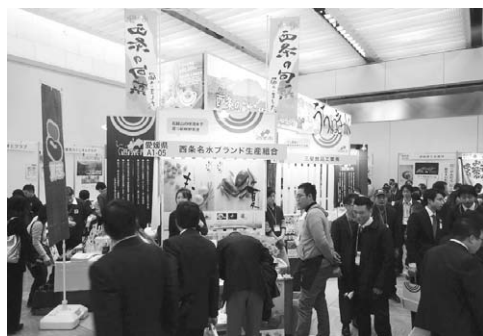
食品展示商談会(大阪)へ

西条市ブースを出展

「西条の『地』が育む、最上の『食』」

サイクスは、去る2月19日、20日の2日間、大阪で開催された食品展示商談会「8th アグリフードEXPO大阪2015」に市内企業および農業者グループの計5社と共に西条市ブースとして出展しました。

当展示会への出展は、西条市が取り組む「関西圏市場開拓推進事業」において実施するものであり、今回で2度目の出展となります。昨年に引き続き西条市から当事業の運



▲多くの商談が行われた西条市ブース



▲バイヤーと商談する出展企業

営を受託したサイクスは、これまで西条市と共に培ってきた、関西圏における人的ネットワークや企業マッチングなどのノウハウを活かし、地場産品の販路開拓とブランド力向上を図ることを目的に、当展示会への出展を行いました。

■アグリフードEXPO

アグリフードEXPOとは、日本政策金融公庫の主催により年2回東京と大阪で開催さ

れているもので、2日間で約1万5千人もの来場者が訪れる国内最大級の展示商談会です。日本全国から約500社が出展し、会場を訪れる食品バイヤーなどと1社当たり約30件もの商談が行われていました。また、国内に限らず日本貿易振興機構(JETRO)の招待による海外バイヤーとも商談が行えるなど、国外への販路開拓も可能な展示商談会となっています。

■来場者を引き付けるデザインブース

サイクスでは、今回の出展にあたり、西条市ブースを一目見ただけで、来場者を引き付けることができるようなインパクトのある仕掛けが必要と考え、ブランド力やメッセージ性を強く感じさせるブースデザインを用いることとしました。

白と青のカラーを基調とし、「石鎚山」や「うちめき」の電飾パネルを設置したブースは、遠くからでも水の都の爽やかさや、豊かな自然を感じることが出来ます。また、近くを通る来場者の視線を引き寄せる仕掛けとして、展示

スペースを通路に面し斜めに配置することで、多くの来場者との商談機会を生み出すデザインとしました。

■展示商談会への出展を終えて

展示商談会が開催された2日間、西条市ブースには高級スーパーやホテル業界、外食産業、商社、食品メーカーなどから多数の有力バイヤーなどが訪れ、出展企業各社による熱心なPRや商談が行われました。出展企業の中には大手食品メーカーや有名百貨店などの商談も行われており、今後の取引が期待される商談は、出展企業5社で約100件にものぼるなど、昨年を上回る成果が期待されます。また、来場者の多くの方が、昨年から引き続き出展している西条市について認識していただいていたことから、事業継続によるブランド力の向上を感じることができ、地域一丸となった販路開拓の重要性を改めて実感した展示会となりました。



▲西条市ブランドを表現したブースパネル

サイクスでは、今後も地域企業の皆さまが取り組む販路開拓支援に積極的に取り組み、地域のさらなる発展に寄与できるように、多方面からのサポートに努めてまいります。皆さまもぜひご利用ください。

■出展企業紹介

西条名水ブランド生産組合、ピーコックフーズ(株)、(株)志賀商店、三星食品工業(株)、(株)名水アイス